

## 田の字の家

### ～モデルプランの特徴とメッセージ～

昔ながらの伝統的な田の字プランを踏襲した計画とすることで、震災により一変したとはいえ、これまで住んでいた家に感覚に近く、馴染み深いこれまでの生活スタイルに近い形で生活可能です。

平家とすることで地震に対して有利な計画としています。

大きなLDKを設けていますので、空間的にも十分必要な計画としてあります。

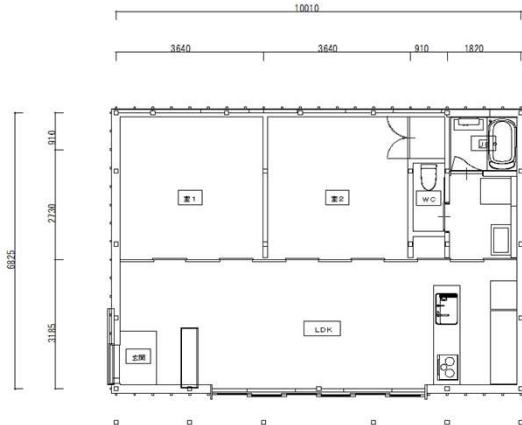
### 提案プランの概要

構造・工法 木造在来工法  
 延床面積・階数 68.32㎡(21坪)・平家  
 標準工期 6ヶ月  
 概算工事費 2,500万(税込)

### 概算工事費に含まれない費用

地盤調査費、地盤改良費  
 屋外給排水工事費、浄化槽設置費  
 エアコン、カーテン  
 移動可能な家具、諸手続き費用  
 登記費用

平面図



内観パース



外観パース



## 【いしかわ型復興住宅 5つ要件】提案内容

### ①コミュニティ

玄関はリビングアクセスとし、大きいLDKを設けることで、近隣の方招きやすい計画としました。  
 また大きな開口とすることで外を伺い、気にさせたりと自発的なコミュニケーションを誘発できます。軒下にはベンチ設置も可能です。

### ②景観 (まちなみ)

景観形成重点地区にも計画できるよう、屋根には伝統的な黒瓦、外壁には押縁下見板張とすることで伝統的な景観を継承する配慮としています。

### ③地域特性

軒の出を大きく取ることで雨や雪を気にすることなく半屋外空間として活用できます。大きなLDK空間も日常生活においてサンルームとしても活用できます。構造材は県産材を使用した外壁材とします。

### ④住宅の 基本性能

安心安全に配慮し耐震等級2以上とすることや断熱等性能等級 5 かつ一次エネルギー消費量等級 6(ZEH 基準)とする計画も可能です。  
 玄関や諸室同時の段差を無くし、バリアフリーに配慮しています。

### ⑤コスト (費用)

廊下のない計画とすることで可能な限り全体をコンパクト化し、内部においては収納になりうる箇所にも建具を設けず、居住後に居住者にてカーテン等で目隠しをしてもらうことでコストを抑える計画としています。

### ○ 施工者の基本情報 (連絡窓口)

代表者所在地 石川県金沢市示野町西3番地

代表者 細川 顕司 担当者 佐々木 伊織

電話番号 076-267-8008 E-mail : info@hosokawakensetsu.co.jp

### 主な外部仕上げ

屋根 瓦  
 外壁 押縁下見板張り(杉)  
 建具 障子、フラッシュ

### 主な内部仕上げ

床 フローリング  
 壁 不燃クロス  
 天井 不燃クロス